

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

1. 研究課題名	当院における造血器悪性腫瘍治療後に発症した悪性腫瘍症例の検討			
2. 対象患者	当院で2007年～2016年の10年間に発症し抗癌治療を受けた造血器悪性腫瘍症例のうち、治療後に悪性腫瘍を合併した7名の患者様を対象といたします。			
3. 対象となる期間	2007年 1月		～ 2016年 12月	
4. 実施診療科等	消化器内科, 血液内科, 膠原病内科, 腫瘍内科			
5. 研究責任者	氏名	山形和史	所属	消化器内科, 血液内科, 膠原病内科
6. 研究の意義	造血器悪性腫瘍の再発に注意するのみでなく、二次性悪性腫瘍の発症にもより慎重な経過観察が必要であるとの結論が導き出せる可能性があります。			
7. 研究の目的	造血器悪性腫瘍の長期生存率向上に伴い、二次発癌には十分な注意が必要です。小児悪性腫瘍治療後の長期経過観察報告は多いものの、日本人における成人の長期経過観察報告は少ないのが現状です。今回、単一施設における造血器悪性腫瘍治療後の悪性腫瘍合併症例について後方視的検討を行い、その疫学と特徴を明らかにする目的で研究いたします。			
8. 研究の方法 (使用する資料等)	患者様の診療録より情報を得て解析いたします。			
9. 個人情報の保護	対象患者の記録は症例登録番号で特定するなど、第三者が直接その患者を識別できないように十分配慮いたします。			
10. 利益相反に関する状況	利益相反はありません。			
11. 問い合わせ先	弘前大学医学部附属病院 消化器内科, 血液内科, 膠原病内科			
	電話	0172-39-5053	FAX	0172-37-5946